

AOU ニュース

愛されるゲーム場・親しまれる業界

エーオーユー

AOU ニュース 10月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町
1-4-1 TSI須田町ビル6F
TEL. 03 (3253) 5671~2
FAX. 03 (3253) 5688

編集人 AOU広報委員会
発行日 平成11年10月15日

第5回「ゲームの日」実施要項決まる!

第5回目を数える「ゲームの日」(毎年11月23日)まで、いよいよ1ヶ月余りとなった。昨年は人気タレント・佐藤藍子さんをイメージキャラクターに起用してこれまで以上の注目を集めることに成功。また、ヘアミューズメント・ラブ・エイド

■「ゲームの日」開催要項

①アミューズメントラブ・エイドの開催

昨年よりも少しでも多くの団体にご参加いただき、「誰もが気軽に楽しめるアミューズメント」を継続的にアピールすることと業界のイメージアップを図っていく方針。

※各都道府県の協会におかれましては、以下の具体的実施プランを参考にプランを立案し、10月29日(金)までに、その計画を「ゲームの日」実行委員会にご連絡ください。

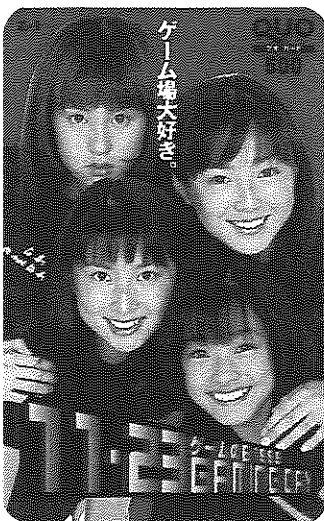
今年開催要領は、9月20日のゲームの日実行委員会での決り決定したが、今年のイメージキャラクターは、昨年のタレント路線を踏襲し新人グループ「Z-1」を起用する。「Z-1」はポスト「SPEED」

として7月にCDデビューした美少女4人組で、佐藤藍子さん同様マス媒体を取り込んだ全

り得る)

「フランB」

招待(普段アミューズメント施設で遊ぶ機会の少ない皆さんのロケーションに招待する。社会福祉関係の皆



ゲーム場大好き。

さんだけなく地域住民やお年寄りなども一緒に入場無料として交流の場を提供するのも一案)

②来場者アンケートの実施
例年恒例の来場者アンケートを今年も実施。プレゼントは前回と同様、旅行券や商品券。目玉として4等にオリジナル「Z-1」クオカードを設ける。

③オリジナルイベントグッズ
昨年好評だったオリジナルグッズに引き続き、今回もイメージタレント「Z-1」のオリジナルグッズを用意。

・オリジナル「Z-1」クオカード(1セット50枚、4万円)
・オリジナル「Z-1」携帯ストラップ(1セット50個、1万円)



出展社数は79社(共同出店2

「第37回アミューズメントマシンショー」開催

※来店者プレゼント等のイベントにお使いください。ご注文は、10月15日(金)までに、送付した申込書にて。なお、納品日は11月15日前後となります。

③「ゲームの日」の告知用のぼり
昨年実施して好評だった告知用のぼりを作成。「11月23日はゲームの日」を刷り込んだ(2色)のぼりで、1枚700円で頒布する(申込み締め切りは10月15日、納品は11月中旬)。

④第4回「ゲームの日」広報資料
実行委員会の公式広報資料と写真(カラー、モノクロ、各1点)を用意。各協会に10月中旬送付して、広報資料として使用していただく。



社含む」と例年並みだったが、出展小間数は1085(昨年は1301小間)と減少。また、来場者は4日間5万254人で、昨年とはほぼ変わらぬ数字となった。

なお、9月9日午後6時~8時、ホテルオークラ「平安の間」において懇親会が行われた。

新しい形式でスタート!!

第20回 アミューズメント施設管理者のための 青少年指導員養成講座 (AOU青少年カウンセラー養成講座)

期日/平成11年9月28日(火)～29日(水)
会場/国立オリンピック記念青少年総合センター

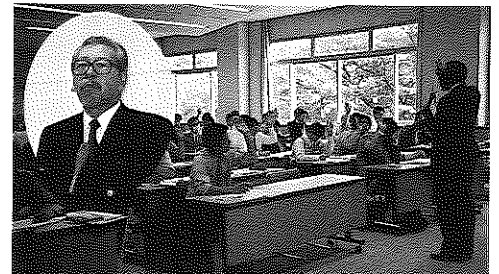
主催/社団法人全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)
共催/社団法人青少年育成国民会議(NAYD)

「今、子どもたちは……」と題し、現代の子ども・若者の実態や彼らを巡る問題点などを考察する上村氏の講義は、これまでと同様。今回、新たなテーマとして掲げられたのは「カウンセリングの心とカウンセラーの心得などの理解を深める」とい

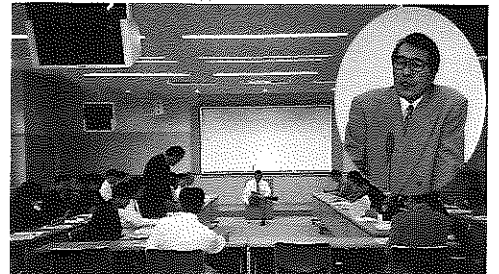
うことで、それに沿って2日間に行われたり、講義やロールプレイによる訓練が行われた。講師の柿本氏によれば、カウンセリングとは忠告をすることでもなく、「聴くことに徹すること。音を取るだけの〈聞く〉に対し、

これまで全国10地区の持ち回りで開催されてきた「アミューズメント施設管理者のための青少年指導員養成講座」だが、今後、会場は東京に、受講生は全国の各地区協議会からの選抜者対象、また、講座修了者にはAOUと国民会議連名の「AOU青少年カウンセラーの証」を交付するなど抜本的に刷新。その初めての指導員養成講座が開催された。

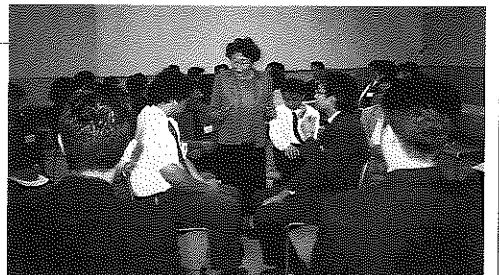
講座の内容は、共催の青少年育成国民会議に委託。同会議が2年間のコースで実施している青少年育成アドバイザー養成講座のAM業界向けダイジェストというべき内容になっており、そのカリキュラムで使用しているテキストの一部「相談と助言」が予め各受講者に送付され、予習をしながら講義に臨むこととされた。20回を迎え様々な意味で新しいスタートを切った同講座。今回の受講者は、いわば「青少年カウンセラー」第1期生となる。



▲最初の講義は上村文三氏による「今、子どもたちは……」。



▲Aグループは、柿本勇氏が講師となり、全員が自己紹介をした後にロールプレイ。



▲Bグループは永井美津氏が講師。2つのグループに分け、聴くことを学んだ後、ロールプレイ。

「聴く」は心から相手の言葉を受けとめることであり、「あるがままの姿を受容しながら、あるべき姿に持っていく」のが大人の役割だと訴えた。カウンセリングの理念として同氏があげたのは、①個人の尊重、②未来志向の存在(子どもにも教える)、③選択する存在(であるということ)、④人間性(人間は異なるが故に尊厳)という認識を持つ、ということ。また、カウンセリングを進めるうえでの一般的な原則を別記のように述べた。

ロールプレイによる訓練は30名ずつ2グループに分けて実施。各グループは、それぞれの教室でさらに小グループに分かれ、来談者、カウンセラー、それらの傍観者の役割を順番に体験、その成果を最後の全体研修

で発表した。グループ報告を受けて講師の永井氏は「人の話を何も批判せず評価もせず、ただ聴くことをこの2日間で勉強してきたが、相手の気持ちを丸ごと受け入れ、余計なことを言わず、親身になって聴くことが大切。かつての「命令」の時代は終わり、これからは「心」が優先されるようになる。カウンセラーの心を理解してその心に気づいて欲しい」と総括した。

■カウンセリングを進めるうえでの一般原則

- ①来談者を防衛的にさせたり、侮蔑したりする表現や言葉は避けるべきである。
- ②質問をする時は、来談者から「はい」とか「いいえ」という返事が返ってくるような質問は避け、具体的に説明ができるような開放的な質問に心がける。
- ③カウンセラーは抽象的な表現を避け、具体的にわかりやすい表現方法、言葉を使う。
- ④沈黙の意味を考えながら進めること。
- ⑤カウンセリング中に、全く別の人のケースを引き出すことを避けること。
- ⑥話が一段落したら要約して次に進むこと。

で発表した。

グループ報告を受けて講師の永井氏は「人の話を何も批判せず評価もせず、ただ聴くことをこの2日間で勉強してきたが、相手の気持ちを丸ごと受け入れ、余計なことを言わず、親身になって聴くことが大切。かつての「命令」の時代は終わり、これからは「心」が優先されるようになる。カウンセラーの心を理解してその心に気づいて欲しい」と総括した。

- 〈第1日目〉
13:30～14:00 開講式
主催者挨拶(AOU山口正研修委員長)
(青少年育成国民会議上村文三副会長・AOU理事)
オリエンテーション
14:00～15:15 講義Ⅰ「今、子どもたちは……」
講師・上村文三氏
15:30～17:00 講義Ⅱ「カウンセラーとは……①」
講師・柿本勇氏(心理開発教育研究所長)
19:00～20:30 講義Ⅲ「カウンセラーとは……②」
講師・柿本勇氏
〈第2日目〉
9:00～12:00 講義&実技
Aグループ講師・柿本勇氏
Bグループ講師・永井美津氏(精神障害者作業所相談員)
13:00～14:00 全体研修(グループ報告と総括)
進行・森田廣氏(青少年育成国民会議育成運動部長)
総括・永井美津氏
14:00～14:30 アンケート記入
14:30～15:00 閉講式
修了証および「AOU青少年カウンセラーの証」授与(AOU入江昭道会長)
挨拶(入江昭道会長)

【東京地区】
海老原貴彦(株アトラス)／田中健司(同)／滝沢健一(同)／岡田英明(同)／福田潤一(同)／張替慎二朗

【関東地区】
保平英彦(株グッドヒル)／渡辺修(同)／長屋義春(株京葉リース)／白石幹滋(同)／藤井朱史(テレビ朝日)／石川洋治(同)／滝沢謙一(有クラール電子)

【東北地区】
石田正勝(三珠産業)／阿蘇武(株ナムコ)／斎藤学(株ソユ)／三上洋正(同)／松田敬(株ニチエイアミューズメント)／菅原泉(同)／上野慶太郎(株テンレジャーサービ

ス)／佐々木和恵(株ハニエウ)／鈴木智子(同)

【北海道地区】
北野順二(株マキシム北海道)／上野豪紀(株スガイ・エンターテイメント)／前田達哉(株ダイワ貿易)

【北陸地区】
石田正勝(三珠産業)／阿蘇武(株ナムコ)／斎藤学(株ソユ)／三上洋正(同)／松田敬(株ニチエイアミューズメント)／菅原泉(同)／上野慶太郎(株テンレジャーサービ

ス)／佐々木和恵(株ハニエウ)／鈴木智子(同)

【北陸地区】
石田正勝(三珠産業)／阿蘇武(株ナムコ)／斎藤学(株ソユ)／三上洋正(同)／松田敬(株ニチエイアミューズメント)／菅原泉(同)／上野慶太郎(株テンレジャーサービ

ス)／佐々木和恵(株ハニエウ)／鈴木智子(同)

【北陸地区】
石田正勝(三珠産業)／阿蘇武(株ナムコ)／斎藤学(株ソユ)／三上洋正(同)／松田敬(株ニチエイアミューズメント)／菅原泉(同)／上野慶太郎(株テンレジャーサービ

ス)／佐々木和恵(株ハニエウ)／鈴木智子(同)



修了者60名

第20回アミューズメント施設管理者のための青少年指導員養成講座(AOU青少年カウンセラー養成講座)

世界新体操選手権大阪大会の 「日本文化体験コーナー」に、 OAOが協賛してプリント機を設置

国際親善 に貢献!

プリントシール機がつくる各国の笑顔、笑顔、笑顔...



9月28日(火)〜10月3日(日)、大阪市中央体育館において「1999年第23回世界新体操選手権大阪大会」が開催されたが、宿泊する選手団を対象に午後6時〜9時まで「日本文化体験コーナー」が開設され、同所に「幅広い人気を集める日本の発明品」としてプリントシール機が登場、各国から訪れた人々を喜ばせた。

「日本文化体験コーナー」は、①来日した選手団の滞在生活が有意義なものとなるよう、主に実体験を通じて開催都市・大阪への関心を深めてもらう、②選手と市民とのふれあいの場から国際友情の和が芽

生えるような相互交流を図る、ことを目的に大阪府が展開したもの。同市では、昨年開催されたアジア卓球選手権大会を皮切りに、多くの国際級のスポーツ競技大会の開催を準備しており、これらの大会運営を通して、来日する選手団・関係者との交流を幅広く展開することは2008年大阪オリンピック招致に向け有効であると判断、さらに50数カ国から800名の選手団を迎える今回の世界大会は、市民の国際感覚を身につけ、また、日本の伝統「OSAKA」のすばらしさを世界にアピールする絶好の機会である、この文化交流事業を企画した。ちなみに、プリントシール機以外には、茶道教室、邦楽教室、生け花、き

ものの着付け、押し花、アートの各ブースが設けられた。

プリントシール機がいわゆる「日本文化」の代表として設置されたのは、大阪府からOAOへの依頼があつたこと。日本文化体験コーナーは、選手の宿泊ホテルに隣接する「弁天町市民学習センター」と、もう1つの宿舎となつた「コスモスクエア国際交流センター」にそれぞれ2日ずつ設けられ(前者は9月29・30日、後者は10月1・2日)、両施設とも無料ユビスが3台を無償提供した。その他、(株)アスモが記念品を提供し来場者にプレゼント。

プリントシール機は、訪れたほとんどの選手にとって初めて目にするマシンである。開設期間中は、2日間ずっとコーナーから離れない選手、着付けをしてから再度やってくる選手、マシンから30分以上も離れない選手など大好評。選手のみならず、コーチやドクターなど大人の心も捉え、プリントシール機の周りには常に賑やかな笑顔が途絶えなかった。その人気ぶりは夜

になつても続き、スタッフは9時の終了時間を告げると、「プリーズ」「プリーズ」と時間延長を訴える声が口々にこぼれ、結局終了時間は連日9時30分をまわるといふ状況だった。

なお、たまたま会場に訪れた大阪府議会議員の菅井氏は、「たった3台の機械でこんなに人を楽しませることができると、この盛況ぶりに驚いた様子。若者が携帯電話に貼っているのは知りましたが...。国際交流にとつて格好の材料。写真シールを通じて永久に想い出に残

■来場者の声■

「(プリントシール機が)自分の国にないのが残念です。来日して、こんな機会があつて、とてもうれしい。日本のフレームがあるのいいですな」(ベルギー・16歳)

「私たち、3回ずつ撮っちゃった。フレームとかバックとか色々選べるのがスゴイと思う。す〜く好き!」(スイス・17歳)

「このマシンの全部が気に入りました。写真は私の国でもよく撮るけど、シールになつてなんでもす〜いわ」(ベレゼエラ・17歳)

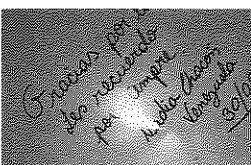
「うまく言葉が見つからないんだけど...、日本文化体験コーナーのなかで、ここが一番好きです」(香港・16歳)

「日本には初めてきたけど、びっくり。私の国にこんなマシンないわ。楽しかった。また来たいです」(15歳・ラトビア)

「面白いいし、記念になるし、もう最高!」(16歳・エストニア)

「みんな夢中であんなに順番がまわつて来ないんだよ。早くボクもやりたいよ!」(ポルトガル・治療士)

るなんて。ゲーム機もこんな活用の仕方があつたんですね。アミューズメントがこんなに役立つなんて知りませんでした」とコメントしてくれ



▲「ありがとう。あなたたちのこの忘れません」と書かれたメッセージカードが貼られて、写真した人がいて、「それを見てるのも楽しい」とい



最後に受講者代表として挨拶に立った(株)ハニウの佐々木和恵さんは「研修する前に比較して自分が変わったように思つた。大変参考になりました」と語つた。

- 【東海地区】中野光雄(株)マタハリ) / 岩崎誠(同) / 伊藤公仁(株)大統) / 名取順也(同)
- 【近畿地区】森透(株)サービスゲームスジャパン) / 名久井俊彦(タイコー物産(株))
- 【中国地区】田中一(株)アミバラ) / 石川忍(同) / 藤井武(同) / 田中靖洋(株)アミューズメント・タカ) / 河原正和(同) / 山川洋政(市ヤマカワ商事) / 飯島健史(株)ナムコ) / 金光竜太(光栄(株))
- 【四国地区】井上仁志(株)アミバラ) / 藤本洋二(株)セムス)
- 【九州沖縄地区】小栗真之(株)コスモパーク) / 松尾久(株)久保貿易) / 神田俊英(株)マドンナ) / 加治佐章(株)アリサカ) / 柿塚一郎(大長商事(株)) / 青野平卓也(長島商事(株)) / 具屋龍二(株)沖縄ベシダース)
- (同) / 佐藤康雄(株)後楽園口コモディイ) / 川崎正樹(同) / 新倉明(株)シグマ) / 松田勝美(株)タイト) / 横井正志(同) / 植田直男(同) / 花崎浩一(同) / 保坂英輝(同) / 神宮一興(株)ナムコ) / 西川秀則(同) / 宗倫巨(株)マタハリ) / 深町典昭(同)

オペレーション売上高6289億円 前年度に比べ2・3%減少

アミューズメント産業界 の実態調査まとまる

AOU、JAMMA、NSAの業界3団体が行った平成10年度アミューズメント産業界の実態調査報告の報告書がまとめられた。この調査は3団体の共同事業で、今回で6回目の調査となる。

調査は、平成11年6月から7月にわたり、業務用アミューズメントマシンの製造、販売、オペレーション及び家庭用ゲーム機等の製造に携わる企業1146社を対象に行い、結果352社からの回答を得た。

調査の実務は、前回同様、余暇開発センターに委託して行われた。

報告書によると、アミューズメント産業界の市場規模は、前年調査(平成9年度1兆9544億円)に比べ1・8%減少、1兆9199億円となっている。

市場規模の内訳を見ると、業務用AM機製品販売高19

82億円(前年比9・7%減)

○オペレーション売上高6289億円(前年比2・3%減)

○家庭用ゲーム機販売高1兆929億円(前年比0・1%増)

となっており、業務用AM機製品販売高とオペレーション売上高が前年実績を下回る結果となった。この数字から、アミューズメント業界も景気の低迷の影響を受け、厳しい状況が続いていることが解る。ここでは、オペレーションの売上高について抜粋して紹介する。

報告書の主な調査項目

1. アミューズメント産業界の市場規模

2. 業務用AM機の製品販売高

(1) 国内、輸出別販売高

(2) 種類別販売高

(3) 輸入実績

3. オペレーションの売上高

(1) 営業形態別売上高

(2) 種類別売上高、設置台数他

4. 家庭用ゲーム機の販売高

(1) 国内、輸出別販売高

(2) ハード、ソフト別販売高

(3) ビット別販売高、出荷台数他

《オペレーション売上高》について

過去3年間連続して微増推移をしてきたが、今回の調査では前年を下回る結果となった。

オペレーション売上高145億円減

設置台数1・4万台減

1台当りの年間売上高0・5億円減

テレビゲーム

売上高は3年連続で減っている。平成10年度は1529億円(前年比19%減)。

音楽ゲーム

テレビゲームの不振を補うかのように初めて浮上してきた新ジャンルの機種である。平成10年度売上高247億円、オペレーション全売上高の3・9%を占めた。

クレールン+他景品提供機

オペレーション全体の売上高

アミューズメント産業界の市場規模(単位: 上段 百万円/下段 構成比%)

	AM産業界 市場規模 (計)	業務用AM 機製品 販売高	オペレーション 売上高	家庭用ゲーム機販売高		
				(小計)	ハード	ソフト
平成10年度	1,919,946 100.0	198,204 10.3	628,892 32.8	1,092,850 56.9	471,631 24.6	621,219 32.4
伸び率	-1.8%	-9.7%	-2.3%	0.1%	-7.8%	7.1%
平成9年度	1,954,487 100.0	219,465 11.2	643,400 32.9	1,091,622 55.9	511,499 26.2	580,123 29.7
伸び率	11.9%	-2.2%	0.2%	24.1%	28.0%	20.7%
平成8年度	1,746,609 100.0	224,361 12.8	642,288 36.8	879,960 50.4	399,502 22.9	480,458 27.5

主な種類別オペレーション売上高(単位: 億円)

年 度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
オペレーション売上高 (単位: 億円)	6,240	6,423	6,434	6,289
設置台数 (単位: 万台)	87.6	89.1	88.1	86.7
1台当たりの年間売上高 (単位: 億円)	71.2	72.1	73.1	72.6

COLUMN

OnlineとOffline

最近、Offline Lineの集まりに参加させてもらう機会があった。大阪である会合が行われた際、メンバーの一人に覗いてみませんかと誘われたのである。彼はOnlineで趣味の会を主宰している。つまりパソコンのネットワークを通じて、仲間づくりをしているわけだが、彼が大阪に行くのをチャンスに、仲間たちが集まることになったわけである。これをOffline Lineと称する。

集まった仲間は皆、初対面で、職業はおろか、男か女かも定かではなかった人が多いという。それまではネット上

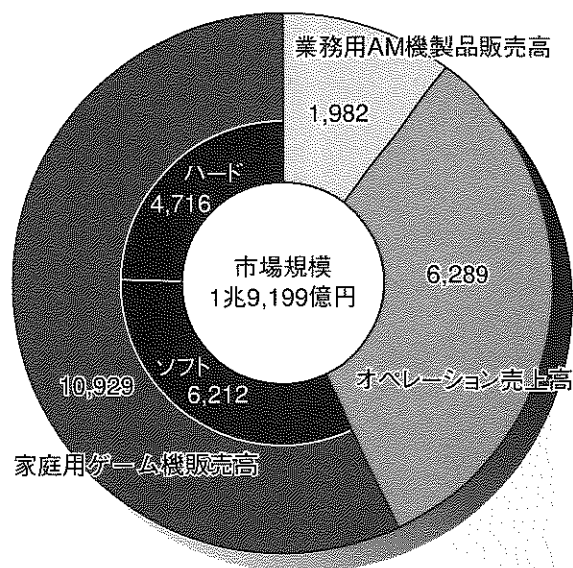
の通称でメールをやりとりしていたからである。大阪在住者ばかりかと想像していたのだが、名古屋、広島、福岡から駆けつけた人もいて、その熱意にはいささか驚かされた。ようやく明らかにになった職業も、コンピュータ関係、私鉄の運転手、ファッションメーカーの社員、看護婦と多彩であった。筆者は飛び入りであり、本来は仲間ではない。しかし、ネット上の他の仲間の話題を除いては、何の違和感もなく溶け込んだのである。生来の図々しさの為もあるのだらうが、このOffline Lineは要するに飲み会で、酒を

飲んで談笑する古来からの伝統的なコミュニケーションだったのである。一次会は落ちついた居酒屋で、二次会は水槽にクラゲが浮かぶ、通称クラゲバーで、最後はさすがに人数が減ったが、ホテルの最上階のラウンジで。

今回が大成功だったので、来月には名古屋でOffline Lineを開くという。Onlineの付き合いの広がりや意外性はかつてなかった楽しみである。だが、人と人が直接顔をあわせ、笑いを出口に酒を酌み交わす楽しさは、また格別なのである。

(N)

図1-2. AM産業界市場規模(単位: 億円)



に占める割合は、36・7%、平成10年度売上高2、309億円(前年比20・4%)。これは景品の自主規制緩和による底上げ効果が出たためと思われる。

○メダルゲーム
平成10年度売上高1、235億円(前年比7・5%)。他のゲーム機に比べ安定した売上が続いている。

○アミューズメントベンダー
平成10年度売上高418億円(前年比58・8%減)。大幅な売上ダウンとなり、オペレーション全体の売上高前年割れの大きな要因となった。

年 度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
テレビゲーム	2,303	1,990	1,880	1,529
音楽ゲーム	—	—	—	247
クレーン+他景品提供機	1,710	1,948	1,917	2,309
メダルゲーム	1,309	1,146	1,148	1,235
アミューズメントベンダー	—	604	1,013	418

【報告書の購入について】

各都道府県協会にはAOUで一括購入し一部宛お送りしました。なお、追加購入は会員一部1、000円 非会員一部2、000円です。

ご希望の方はJAMMA事務局が窓口となっておりますので、直接お申込み下さい。

「最新 風宮適正化法ハンドブック」発行 AOU会員の特典として送料無料(2冊以上)

風宮適正化法が改正され4月1日から施行されたが、その内容を盛り込んだ「最新 風宮適正化法ハンドブック」(風俗問題研究会)が、立花書房から発行された。同書の旧版である「新風宮法ハンドブック」(昭和59年10月発行)、「新版 風宮適正化法ハンドブック」(昭和60年8月発行)を全面的に改訂したもので、A5判、568ページ。法令から解釈基準、手続き一覧表、手続き添付資料までを掲載、規制の緩和と新しい規制の強化が理解できる構成になっている。主な目次は、

- 〈第一章〉本法の制定及び経緯
- ①平成10年改正以前の経緯
- ②平成10年改正の背景及び経緯
- 〈第二章〉平成10年改正の解説
- ①用語の整備
- ②風俗営業の規制の緩和
- ③営業に関して行われる売春事犯等の防止
- ④性を売り物とする営業に対する規制の強化
- 〈第三章〉業態別の規制早わかり
- ・営業別に規制を解説
- 〈第四章〉資料編

・本法の条文から手続き資料まで
定価2,500円。送料380円。AOU会員は特典として、2冊以上を購入すると送料無料となる。申込みは左記まで。

●(株)立花書房 営業部 渡部(わたべ)様
東京都千代田区神田小川町3-28-2
TEL (03) 3291-1561
FAX (03) 3233-2871

高齢者・障害者のために、ゲーム機！

ナムコが提唱する「バリアフリーエンターテインメント」 「第1号店「ナムコ横浜ハッスル」OPEN」

従来、若者だけのものとして捉えられがちなアミューズメント施設。それを、年齢、性別や障害の有無などに関わらず誰もが楽しめる新しい空間として展開すべく、(株)ナムコ(中村雅哉社長)は9月10日、「ナムコ横浜ハッスル」を開店した。過去15年間にわたって行ってきた福祉機器の企画・開発の実績をベースとし、そこに創業以来培った「遊び」のノウハウを融合させた「バリアフリーエンターテインメント構想」を提唱した同社が、それを具現化した実験店として誕生させたものである。

同構想の基本をなすのは、「ハンディキャップや加齢により生じた体力的な衰えを一つの個性であると捉え、違和感なく遊べる空間を創出しよう」という考え方。一見すると一般のロケで稼働しているマシンと変わらないが、身障者や高齢者が遊べるような配慮や工夫を施したマシンを配することが「バリアフリー空間」を作り出す第一



歩となると、今回の施設が企画された。ナムコでは、この実験店において様々な定性的、定量的データを収集し、更なる施設展開のきっかけとする構えだという。

「ナムコ横浜ハッスル」が位置するのは、横浜ワールドポーターズ(みなとみらい21)の6階「ニューライフマート」内。同エリアは新しいタイプの商業スペースであり、「ナムコ横浜ハッスル」以外に、障害者、高齢者向けCS放送局「ウェルフ

【第7回】 会長インタビュー

職人の時代…… 確固たるポリシーを持ち、 仕事のプロに徹すること。

AM業界に入ったのはいつ頃ですか？

村山 昭和39年です。それまでは繊維関係の営業をしてまして、そこで仕事の厳しさというものを学びました。また、初めて人の気持ちがわかるようになったのもその仕事を通してです。

人の気持ちがわかる、ということとはサービス業にとって重要なことですよね。

村山 月に数回行っている鮎屋があるんですが、ある日、カウンターに座り注文しようとしたとき、マグロとイカがタイニング良く出てきましたね。「おっ」と思って板前さんを見ると、これまで握ってもらったことのない若者。マグロとイカは、私がいつも決まっていた最初注文するものなんですが、私が彼を覚えてなくても彼は私を常に見ている行動を知っていたわけです。フコだと思いました。ゲームセンターも、そうした商売をすべきでしょうね。つまり、相手の気持ちをいち早く捉え、一歩先のサービス、というような現実問題として、ゲームセンターの従業員がお客様ひとりひとりの顔を見ているか？となれば疑問です。要するに、お客様を見逃しているといつて良い。でも、私たちは全てのお客様に目を配っています。お困りの際にはすぐ駆けつけます、というような姿勢をアピールしなければいけませんよね。

——会社の概要は？

村山 設立は昭和39年の2月。先代の社長に誘われ、ふたりで事業を始めました。当初は関東一円のデパートの店頭にも馬を設置するというシングル中心。ゲームセンター、屋上遊園地を開発するようになったのは、その10年後くらいです。現在、東京、神奈川、静岡において、路面店3店舗、SCロケ2店舗を運営。その他、パッティングセンター、ボウリング場などのシングルロケが8店舗ありです。最近、不景気のなか当社も経費削減をつたてていますが、ただ言うだけでは社員もわかりません。ですから、各店舗の宅急便代、景品代など細かい経費を明確に公開し、各自が状況を把握できるようにしています。

——35年間にわたるAM業界でのビジネスで、一貫して心がけていることは？

村山 ポリシーを持つということですね。具体的な例を一つあげますと、風俗適正化法施行前はゲームセンターの営業時間の規制はありませんでしたが、当社ではその当時も午前零時には店を閉めていました。なぜなら節度を重んじたからです。今のうちにエンドレスの時代に至っていない当時、朝まで遊ぶ、遊ばせるというのは、社会人としてのスタンダードなものとして見たら好ましくないでしょう。ビジネスは、大衆に支持されなければ成長しない。社内には収益を重視する声も多くありましたが、私は自分のものを信じ、午前

零時以降の営業は行わないと反対派を説き伏せました。また、そうしたポリシーを持つているからこそ、自分のビジネスに自信が持てるんです。実際に昔、娘から「朝礼で校長先生がゲームセンターには行っちゃいけないと言っていた」と聞かされた時は、翌日学校に赴き校長と話し合いました。その次の日、校長は朝礼を開き「親の許可を得ればゲームセンターに行ってもいい」と言い直されたそうです。

——行動的な社長ですね。そういえば機械の搬入時にも、率先して重い物を持ち運ぶなど現場と一緒にすることで、共通の意識、価値観を育てようとしているとか。

村山 男は働くことに価値があり、仕事をしたらプロにならなければいけません。「男は悔い涙、うれし涙の両方の塩味で飯を食わないと一人前にならない」というのが私の持論。社員に常に言っていることは、「会社のため」という意識でなく「自分と自分に関わる人のために」に仕事をすべきということ。全て会社のため、という意識は「これだけやったから評価してもらえ」と受け身の考えを生じさせる。そうではなくて、自分が納得できるよう「常にベスト」です。それはプロとして自分を高めることになり、ひいては会社の発展にもつながる。出社すれば給料をもらえるとこの世ではなく、仕事のプロとしての自分に自信を持ち積極的に「給料

あげてくれ」と言ってくるような社員を育てたいですね。私は、これからは「職人」の時代だと思っています。例えば私は「50000円分の百玉玉はこれだけ」というのを手の感覚で覚えていますが、お客様が50000円を両替する際に機械が正確に百玉玉50枚を出すのは当たり前。これを人間がやれば驚き、感動するでしょう。「コンピュータがこんなに発達しても、人間である価値は非常に大きく、高めるべきです」。

——自分のためだけでなく、「自分に関わる人のために」に仕事をすると？

村山 「へ」の「へ」と書くように、人間というのは人と人の間を大切にしなければ存在できません。自分に関わる人とは、家庭においては家族、店舗においてはお客様。そして、そのつながりをつくる「タイニング」を逃さないことも重要です。話を転じれば、冒頭申し上げたお客様の望む接客というのは、人とのつながりとタイニングがベースですが、一口に接客と言っても非常に難しい。けれど、野球の選手を見て下さい。厳しい練習を重ねているのは体で覚えるためです。「フライング」なんて言うけれど、それは自然に体が動いてのこと、頭で考えてるヒマなんてないんです。接客もそれと同じ。覚えるまでは大変だけれど一度身につけば一生もの。だからこそ、自分のために、自分と関わる人のために、プロの仕事に身につけてはね。



神奈川県アミューズメント施設営業者協会
村山 嘉男 会長(60)
元東横線駅代表取締役

エアチャネル」のサテライトスタジオがある他、福祉・介護関連用品の展示販売も行っている。

店舗面積約15坪。段差のない施設内は、ゆったりとしたスペースになっており、障害者や高齢者のコミュニケーションとしての使われ方も意識されている。施設構成は次の通り。

へリハビリティメントマシン・ゲーム機7台設置。握力が弱いプレイヤー向けにハンマーの形状を変更した「ワニワニニック2」、車椅子用に左右からアプローチ可能とした「ファミリボール」、光の流れる速度を遅くし、歩行訓練もできるようにした「ジャンピンググルーヴ」など。

へリハフリーエンターテインメント構想プレゼンテーションパネル展示。

ナムコ福祉機器展示コーナー・パネル展示およびナムコ製の福祉機器展示(トキキングエイド、パンパルマリチ等)。

なお、「横浜ハッスル」はテレビ、新聞等の取材が相次いだこともあり、特に土日祝日は盛況な状況。「施設の意義に共感して頂いている同フロア出店者、お客様も多く、非常に手応えのある施設と感ぜられている」としている。

営業時間/10時~19時

定休日/不定休(年間10日)

所在地/神奈川県横浜市中区新港町1番地 横浜ワールドポーターズ6階

高齢者の健康と生きがいづくりのイベント 「いきいき山梨ねんりんピック」 山梨県協がゲーム機11台を設置して、盛況

山梨県アミューズメント施設営業者協会(畑晴夫会長)は、9月11日に開催された「いきいき山梨ねんりんピック」に参加。協会が無償提供したゲーム機11台を設置営業し、来場者の人気を集めた。

「山梨ねんりんピック」は、79団体で構成するいきいき山梨ねんりんピック実行委員会(会長 山梨県知事、事務局 山梨県知事、事務局 山梨県知事)が主催するイベント。平成4年度に「第5回全国健康福祉祭やまなし大会」(ねんりんピック92やまなし)が開催されたことを契機に、翌年から県版ねんりんピックとして毎年実施されているもの。主たる参加者を60歳以上とする全国健康福祉祭と同様、高齢者を中心に県民の生きがいと健康づくりを目指し回を重ねている。参加者は例年約3万人(選手3000人)。

知的障害者のスポーツの祭典「ゆうあいピックしまね大会」 島根県協がゲーム機を無料開放して、長蛇の列！

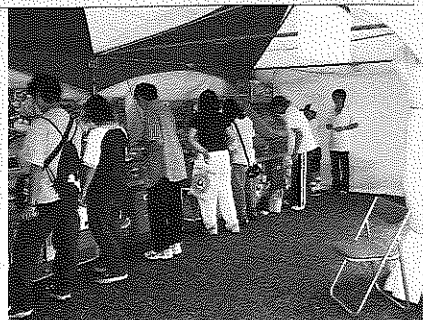
島根県アミューズメント施設営業者協会(福田照二会長)は、第8回全国知的障害者スポーツ大会「ゆうあいピックしまね大会」(10月2、3日、松江市)において、会員が無償提供した各種ゲーム機を設置。プレイ料金を無料とし、常に行列の絶えない盛況ぶりを見せた。

同大会は、「知的障害者のスポーツの一層の発展を図るとともに、社会の知的障害者に対する理解と認識を深め知的障害者の自立と社会参加の促進に寄与すること」を目的に毎年開催されているもの。中央主催者は、



厚生省、(社) 全日本をつなぐ育成会、(財) 日本知的障害者愛護協会。地元主催者として「しまね大会」は島根県、松江市、島根県手をつなぐ育成会、島根県知的障害者愛護協会、(社) 島根県社会福祉協議会が名を連ねている。今回の参加者は、全国から選手3000名、役員2000名。この他、2日間、6000人のボランティアが活躍、2万5000人、3万人の一般来場者も訪れた。

島根県協は同大会実行委員会からの打診を受け、それを快諾する形でプレイランドを展開した。設置したゲーム機は、メイン会場の松江総合運動公園にUFOキャッチャー3台、プリンストール機7台、モグラ叩き等のエレメカゲーム8台。加えてサブ会場の北公園にプリントシール機3台。特に人気だったのは、プリントシール機で、「しまね大会」のキャラクター入り、ロゴ入りなどのオリジナルフレームを用意したため、記念にする来場者が多かったとのことだ。ちなみに、その行列は30名程におよび、待ち時間を心配したスタッフが「1時間以上お待ちになりますよ」と声をかけても、苦もなく「待ちます」との答えが返ってきていた。



小瀬スポーツ公園を主会場に、スポーツ交流大会をはじめ、囲碁・将棋大会、シルバードンス大会、健康・福祉フェアなどが展開される。

山梨県アミューズメント施設営業者協会が同イベントに参加したのは、初回である平成5年から。(財) 長寿やまなし振興財団から話が持ちかけられ、アミューズメント施設のアピールを目的に毎年参加、今年で7回目を数えた。

今回の設置機種は、UFOキャッチャー、スウィートランド等の各種クレーン機、ブリクラ、

音楽ゲーム、チャイルド機など。プレイ料金はすべて100円。

景品のペイアウト率をゆるく設定するだけでなく、それでも取れない人には別に用意した景品をプレイするなどのサービスをを行い、来場者に喜ばれた。

「お年寄りと一緒に遊ぶ子ども達を対象としていましたが、ボーイスカウトやガールスカウトの子供達も多く、どのゲーム機もプレイヤーがとぎれませんでした」と畑会長。

なお、収益金は諸経費を差し引いた5万円が(財) 長寿やまなし振興財団に寄付された。

全国健康福祉祭(ねんりんピック)

人生のねんりんを重ね、豊かな知識と経験を積んだ高齢者を中心として、スポーツ・文化・健康・福祉等の総合的なイベントを通じて、世代間や地域間の交流を深め、ふれあいと活力のある長寿社会づくりを進めることを目的として開催するもの。

主催は厚生省、開催県、(財) 長寿社会開発センター。厚生省創立50周年に当たる昭和63年から毎年行われている。

島根県協では会員総出で対応にあたったが、「予想以上の賑わい」(福田会長)。2日間で使用した景品は13ケース、プリントシールは4500~5000枚にのぼった。「ボランティアの方と一緒にプレイする障害者の方をはじめとして、利用者は30代までの方が中心。ただ、実際にプレイしなくても色々な方がゲームに興じる姿を楽しそうに見ているご年輩の方も随分いらっしやいました」と福田会長。幅広い層にゲームの楽しさをアピールしたことは確実である。

近畿地区協議会

■9月16日午後4時～5時30分、梅田OSホテルにおいて会合を持ち、次の通りの審議を行った。出席6名、委任出席8名。
 「AOU全国大会について」

現時点で10名の参加申し込みがあるが、今後、積極的な参加を極力要請する。

「模範優良店表彰について」
 提出されている10店舗を推薦店舗とする。

「11年度「ゲームの日」の催しについて」

今年も近畿六府県の合同開催とする。委員長には、前年に引



き続き高井商会の高井氏が選任され、また、これも前年と同様、主開催府県は大阪府になった。なお、来年度は大阪府以外の他県が主開催府県となることを了承。

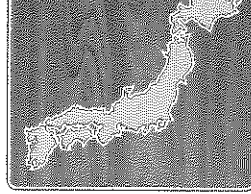
■10月1日午後4時～6時、梅田OSホテルにおいて、「第一回ゲームの日実行委員会」を開催した。出席14名、委任出席5名。高井委員長が副委員長2名を指名、昨年のイベントの実績を踏まえ具体案を検討した。なお

詳細については12日に第2回実行委員会を開いて煮詰めることとなった。

四国地区協議会

■9月16日午後1時～3時、高松テルサにおいて「第4回店舗管理者研修会」(10月6・7日開催)の最終確認を行った。出席10名。なお、受講者は前回同様30名程度となる。

各地より



山梨

街頭補導に参加
9月10日

山梨県アミューズメント施設営業者協会(畑晴夫会長)は9月10日、県警・甲府署が実施した街頭補導に参加(参加者は県警・甲府署・少年補導員・学警連など総勢約50名。午後9時～11時)。会長・副会長2名が青少年育成関係者とともに甲府市中心部にて街頭活動や有環境境印刷物の撤去を行った。

静岡

9月の例会開催
9月21日

◎AOU全国大会について

7社が参加の予定。参加費は協会負担、交通費は自己負担とする。

◎「ゲームの日」イベントについて

御殿場の養護施設において実施する。中核となる会員2社を決めた他、各社へ協力を呼びかけた。

◎各委員会報告

◎その他(商品紹介、各社近況報告など)

吹き飛ばす!飛び散る! これが説明不要の壮快感!

namco®



クライシスシリーズ最新作!



クライシスゾーン

©1999 NAMCO LTD., ALL RIGHTS RESERVED

「遊び」を創造する
株式会社ナムコ

本社 〒146-8655 東京都大田区矢口2-1-21 TEL 03(3756)2311 (大代)
 東京一部(東) 〒146-8655 東京都大田区多摩川2-8-5 TEL 03(3756)2311 (大代)
 (名古屋) 〒461-0001 愛知県名古屋市中区奥1-2-8 TEL 052(962)3343 (代)
 大阪二部(大) 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-21-26 TEL 06(6338)3511 (代)
 (福岡) 〒812-0006 福岡県福岡市博多区上田町2-12-24 TEL 092(474)5605 (代)